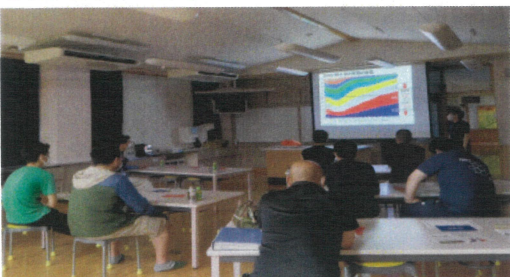
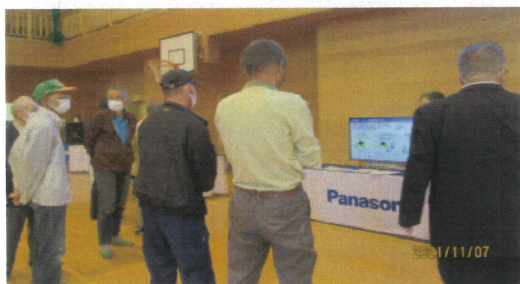


【防災研修】



7月27日 旧高田小学校ランチルーム

講師：島根県中山間地地域研究センター
主任研究員 東 良太 氏



11月7日 旧高田小学校 体育館

「避難訓練と避難所ソリューションのデモ & 実証実験による避難所運営の課題検証の提案」

提案者：パナソニックシステム

ソリューションズジャパン（株）

【たなばたのタペ】



8月7日 打上花火
旧高田小学校 校庭より打上

【カウントダウン花火大会
& サプライズLIVE】

12月31日

「サプライズLIVE」

亀嵩温泉玉峰山荘ロビー

「打上花火」

亀嵩温泉玉峰山荘下の田



《活動報告》

1. イベント（年2回花火大会）8月7日・12月31日

本年度もコロナウィルス感染予防の為、「たなばたのタペ」等のイベントが実施出来なかったが、地域の皆さんに元気を出していただき、「地域は一つだ！」の思いから2回のイベントで西部、東部の両方から花火を上げることが出来、多くの人に見てもらえた。

2. 避難所機器説明会 11月7日（パナソニック・役場総務課・亀嵩地区小さな拠点づくり委員会共催）

避難所開設時に最新の機器を活用し、住民の所在確認や体調管理など実証実験での検証。

消防亀嵩分団と連携研修会だった。

3. 防災研修 6月25日

島根県各地の豪雨災害の事例を踏まえ、地域防災の必要性、事前の備え・体制づくり等を学ぶ。

意識向上に繋げる。

《反省と展望》

- ・コロナ禍に展開するイベントの持ち方
- ・来年度こそは、「たなばたの集い」を開催したい。
- ・避難訓練の実施
- ・各部編成の見直し
- ・小さな拠点づくりの活動が見えない。他の活動・部会に参加してみる。
- ・亀嵩観光文化協会の亀嵩地区での立ち位置？活動について知りたい。
- ・やらされてる感が強い。自由な計画の元で活動したい。



亀嵩小学校5人の卒業生に
「きずなくん」ペンケース
をプレゼント



会報：「きずなくん」

令和3年度の活動報告です！

事務局



4月22日 総会 旧高田小学校体育館



8月31日 第2回地域円卓会議

発表：福祉・生活環境部



9月22日

仁多庁舎

克雪体制

リモート会議

産業部

6月4日【農地かめさんお助け隊】発足



7月 チラシの作製・配布

8月1日 農地除草を実施



役員改選による新体制で昨年作成した「10年地域づくり計画」を基に、安心して暮らせる仕組みづくりに向け、「出来る事から始めよう」を目標に動き出しましたが、コロナ感染予防のため活動はもちろん会議の場も制約され、思い描いた活動成果は得られませんでした。その中でも定着化した『かめさんサロン』や夏と冬の花火大会は、活動の中心になったと思います。また『かめさんお助け隊』も研修や事例調査を行いながら、除雪・除草を中心に活動を進めつつあります。

亀嵩小学校との連携では「10年・20年後、帰りたい町づくり」を奥出雲町主催の「地域づくりアクション発表会」で堂々と発表し、将来に向けた小学6年生の取り組みが「ジョーホー奥出雲」で放送され、大きな反響を呼びました。

旧高田小学校の跡地管理について、一昨年より役場と協議を進めてきましたが、この度 合意に至り管理・活用をする事になりました。

今後は、地域が集える場所にしたいと思います。屋内清掃や除草作業等施設管理については、自治会長会や諸団体、そして地域の協力を得ながら進めていく必要があります。今後のルづくりと作業実施には、是非ご協力をお願いします。

令和3年度、活動状況を地域の皆さんと共有するための広報誌『きずなくん』は、この広報を含め3回の発行となりました。

・1年間の取り組み

「農地かめさんお助け隊」を募集した結果、12名の協会員と5名の利用会員の申込みがありました。

8月1日に依頼の農地を4人で30分間の草刈りを実施しました。

・今年度の振り返り

1. 福祉・生活環境部「かめさんお助け隊」との一本化
※作業内容・料金等が異なっている。
※小さな拠点事業に理解が少なく委託しにくい。
2. 事務局の負担が大きい
※受付・派遣・集金・支払い等、事務員雇用必須。
3. 自治会単位の担当者委託
※現地事情を把握している自治会の協力が不可欠。
※自治会主体での取り組みが必要。
4. 他の部会との繋がりを持ち、協力し合う
5. 「お助け隊」の継続
※過疎化進行の中、継続的な取り組みが大切。

・今後について

「かめさんお助け隊」は、今後も必要と考えているが、部内の意識、意欲に差がある。各部での取り組みを集約した施策を検討し、部の再編を提案します。

福祉・生活環境部

【かめさんサロン】



7月28日 亀嵩温泉 交流施設蔵
「地域づくり×防災」

安心して暮らし続けていくために

講師：東 良太 氏

島根県中山間地域研究センター



8月25日 亀嵩駅～三井野原
「トロッコ列車体験」

～初めての遠足!～



10月27日 旧高田小学校 体育館
「健やかに暮らす」

講師：萱野 和美 氏

島根県レクリエーション協会

【かめさんお助け隊】



除草作業

利用 5件(6月～11月)

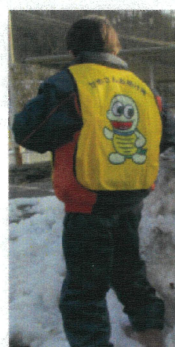


除雪作業〈スノータートルズ〉

利用 4件(1月～2月20日)

協力 延べ 6人

12月22日 除雪担い手研修会



国土交通省の
克雪体制支援調査事業で
スノージャンパー上下10着購入

・活動報告

部会は、5月・6月・1月の3回実施

8月31日 役場地域づくり推進課主催の〈第2回円卓会議〉で「かめさんお助け隊」について事例発表

9月29日 克雪体制リモート会議（国土交通省事業の「令和3年度雪処理の担い手確保・育成のための克雪体制支援調査」に応募）

11月30日～ チラシ「〈除雪〉かめさんお助け隊」配布、利用・協力会員を募る。

募集結果 お助け隊員 31名（産業部を含む）・利用会員21名

12月22日 「除雪担い手研修会」講師：飯南町社会福祉協議会 大阪氏.....《スノータートルズ》立上げ
1月～2月 除雪作業 4件 延べ6人の協力員 今年は雪が少なく除雪要請があまりなかった。

「かめさんサロン」については、4月～12月までは順調な活動だった。参加数も昨年は15～30人だったが、今年度は31人～38人と徐々に増えていた。しかし、残念なことに1月～3月はコロナウィルス感染予防のため中止となった。

・今後の活動について、問題点等

「買い物支援」.....来年度には、必ず試行的にでも実現したい。挫折があっても良い、始める事が大事。

「かめさんサロン」.....参加者の固定化の改善。活動内容の提案をしてもらえる人・団体を確保。

「かめさんお助け隊」.....依頼に気おくれを感じている？頼みやすさを考える。産業部の草刈り隊と連携。

地域資源部

「亀嵩の宝発見！」亀嵩小学校3.4年生と



5月24日 高田・郡地区遺跡巡り



10月18日 湯野神社を学ぶ

26日 村上吉五郎とそろばん

12月22日 かめさんサロンにて

「亀嵩の宝」

発表：亀嵩小学校3.4年生



「町の幸福論」亀嵩小学校6年生プレゼン



12月21日

6年生が考えた亀嵩の未来予想図を発表。その後、拠点部員も加わり、実現に向けた話し合いをする。奥出雲町役場地域づくり推進課主催のアクション発表会で発表。その様子は、ジョーホー奥出雲で放映され、小学生が全国の事例等を元に調べ、そこから考え出した発表に高評価を頂く。

1. 活動経過

①6月7日 第1回地域資源部会

・「観光と教育」をテーマとして地域の観光（遺跡・寺院等）資源の確認と整備（小学生と）について確認。

・「玉峰山心の池」・「冷泉民部の墓」の整備。

・活動スケジュール表作成。

②5月、10月 講師をお願いし、「高田地区遺跡」・「大領神社」・「湯野神社」を亀小3年生に説明。

③若槻工業社長にお世話になり「玉峰山心の池清掃整備」を実施。

「冷泉民部の墓」の整備計画をするもコロナ禍等により未実施。

④12月21日 亀小6年生「町の幸福論」の発表会。6年生が考えた亀嵩の未来予想図を発表後、それについて話し合う。.....何とか実現させてやりたいと思う。

2. 今後について

①活動スケジュールを組む事まではしたが、実際には殆ど動けなかった。

②観光文化協会や史探会との趣旨との整合性を確認の上実施したい。

